

さらなる感染拡大の防止に努め、生活と雇用を守ってまいります！

- 文化芸術活動の継続支援事業
- 雇用調整助成金の日額上限を15000円へ引き上げ
- 固定費の負担軽減へ家賃支援給付金
- 事業継続へ持続化給付金、休業要請・休業要請外支援金の給付
- 無利子・無担保融資（国・府制度融資、民間金融機関）
- 生徒に1人1台端末整備などオンライン学習を支援

- 医療・介護・障がい福祉サービス従事者へ5万円～20万円の慰労金
- 保険適用と自己負担分を全額公費助成
- 医師が必要と判断した人のPCR検査の
- 治療薬、ワクチン開発・確保の支援強化
- 政府を動かす「対策チーム」を設置
- どの党より早く「対策チーム」を設置

- 困窮学生に最大20万円の緊急給付金
- 生活の困窮世帯に緊急小口資金などの貸付け
- 児童手当受給世帯に子1人当たり1万円給付
- 給付金の給付および支給の迅速化を推進
- すべての人に一律10万円の特別定額
- 国では山口代表が首相に直談判

全国民に「コロナワクチン」無料で接種 新型コロナウイルス感染症対策に挑む！

河本みつひろ プロフィール

大学卒業後、薬剤師、臨床検査技師の資格を得るとともに、藤沢薬品工業（株）で約19年間、消化器領域や中枢神経領域など各種疾患に対する新医薬品の臨床開発に打ち込み、日本製薬工業協会（JPI）で約3年間、ICH（日米EU医薬品規制調和国際会議）を担当するなど、国際経験も豊か。いのちと健康を守ることを第一に、病気や介護の対策から防災・減災のまちづくり、製薬会社の管理職の経験を生かして行財政改革や電子化、語学教育の推進などへも尽力。議会の改革や活性化へも積極的に取り組む。市民の相談に懇切丁寧に応じ、市民相談件数は約9000件。現場第一主義を貫き、地域の身近な実績は1600件を超える。父親の病気と事業の失敗により、中学校から大学卒業まで苦学した経験が、市民の声に耳を傾け、実現に向けての粘り強さに活かされている。“さわやか・せいじつ・すばやく”がモットー。気さくで素早い行動、実現力に信頼は厚く、期待はさらにふくらむ。

- 昭和31年7月 京都府京丹後市生まれ
- 昭和57年3月 静岡県立静岡薬科大学卒業
- 藤沢薬品工業株式会社入社（新薬開発担当）
- 日本製薬工業協会（IHC担当） 出向（約3年間）
- 平成17年1月 茨木市議会議員選挙初当選（以来4期連続）
- 茨木市監査委員、茨木市議会副議長 等歴任
- 現在、薬剤師及び臨床検査技師（資格）、公明党茨木南支部長、茨木市議会基本条例検討会議座長、大阪府薬剤師連盟相談役、東奈良小学校区地域協議会顧問、東奈良地区福祉委員会顧問、東奈良小学校区自主防災会副会長、東奈良1丁目自治会顧問、静薬学友会関西地区顧問、茨木市薬剤師会会員、アステラス製薬社友会会員、NPO法人日本胃がん予知・診断・治療研究機構会員等

私たちが応援しています

（順不同敬称略）

- 公明党代表 山口那津男
- 茨木市長 福岡 洋一
- 参議院議員 山本 香苗
- 参議院議員 石川ひろたか
- 夜回り先生 水谷 修
- 大阪府薬剤師連盟会長 尾島 博司
- 茨木市薬剤師連盟会長 望月 道彦
- 日本製薬工業協会元理事長 市川 和孝

「河本みつひろ 後援会」入会申込書

貴会の趣旨に賛同し、後援会に加入します。

フリガナ お名前	年齢	入会申込日 年 月 日
ご住所 〒		
お電話		
紹介者名	紹介者電話番号	

※いただいた個人情報は後援会活動のみに使用し、他の目的には使用いたしません。

河本みつひろ 後援会規約（抜粋）

第1条（名称、所在地） 本会は、河本みつひろ後援会と称し、事務所を茨木市に置く。

第2条（目的） 本会は、河本みつひろの政治活動を支援することを目的とする。あわせて会員相互の親睦をはかる。

第4条（会員） 本会の目的に賛同する者をもって会員とする。

第8条（会計） 本会の運営は寄付金、その他の収入をもって充てる。会費は徴収しない。

■買収・供応などの悪質な違反は連座制の対象になります。私、河本みつひろは徹底して、清潔な政治を目指します。

河本みつひろ 後援会事務所

〒567-0861
茨木市東奈良1丁目9番15号
TEL:072(637) 2311
FAX:072(637) 2394

茨木市では3回にわたり福岡市長に緊急要望！

茨木市内にPCR検査センターを設置

インフルエンザ予防接種（同時流行に備え）65歳以上の高齢者は無償化
生後6ヶ月から中学生まで2,000円公費助成

市内店舗でのキャッシュ決済の買いものに20%のポイント還元（12月）

市水道料金の基本料金の減額
売上が減少した事業者へ10万円の
応援給付金を支給（申請7月31日終了）
工賃が減少している
「就労支援B型事業」利用者に1万円支給
医療機関等へ感染対策応援10万円～200万円を給付
市独自の家賃減額協力補助金（減額分の2/3補助）
児童扶養手当受給世帯等へ5万円の臨時給付金
妊婦等への市備蓄マスクの配布

さらなる感染拡大の防止に努め、生活と雇用を守ってまいります！

- 文化芸術活動の継続支援事業
- 雇用調整助成金の日額上限を15000円へ引き上げ
- 固定費の負担軽減へ家賃支援給付金
- 事業継続へ持続化給付金、休業要請・休業要請外支援金の給付
- 無利子・無担保融資（国・府制度融資、民間金融機関）
- 生徒に1人1台端末整備などオンライン学習を支援

河本みつひろ

かわもと 光宏

Challenge IBARAKI 2021 茨木市議会議員

パワフル全開！
キラリと光る改革・実現力！！

皆様の真心からのお力添えにより、茨木市議会議員4期16年間、健康医療や防災の政策、行財政改革を始め、多くの成果を残すことができました。心から感謝と御礼を申し上げます。薬剤師として命を尊び、どこまでも生活者の皆様に寄り添い、誠心誠意、さらなるご期待に添えますよう、新たな課題に果敢に挑戦してまいります。

一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

LINE 公式アカウント
河本みつひろ「オンLINE」

http://www.komei.or.jp/km/ibaraki-kawamoto-mitsuhiro/ 河本みつひろ 検索



市民会館跡地エリアに新施設の早期完成 オンラインでの診療導入を技術的・資金的に支援

元気で暮らせる《いばらき》へ!

- 小児救急を含む総合病院誘致の早期実現
- 認知症対策の施策展開による取り組みの強化
- 緑地や森林等の自然を活用した健康づくりの推進
- 歯科口腔保健の拡充



活力あふれる《いばらき》へ!

- JR茨木駅前並びに阪急茨木市駅前周辺の再整備
- 魅力ある元茨木川緑地に向けてリ・デザイン(新たな計画策定)を推進
- 安威川ダム周辺を拠点に、北部地域の魅力発信と活性化
- 南部地域の幹線道路や駅周辺の整備と居住魅力の創出

未来を育む《いばらき》へ!

- 子ども医療費助成制度を18歳まで拡充
- 中学校給食の早期実現
- 個性を見出し、活かせる保育や教育の推進
- 学童保育事業について6年生まで拡充
- 待機児童ゼロを目指し、兄弟枠や随時入所の体制を整える



災害に強い《いばらき》へ!

- 避難所としても使用される
小中学校体育館へのエアコン設置
- 国土強靱化地域計画に基づく、
減災への強化を推進

改革を進める《いばらき》へ!

- より質の高い市民サービスの提供へ、
中核市への移行
- AIやICTの活用で行財政の改革や
市民サービスの向上を推進
- SDGs(持続可能な開発目標)達成に
向けた市の取り組みの推進

河本みつひろが進めます!!



主な実績

- 訪問歯科健診の期間を4か月間から8か月間に拡充
- 幼児教育の無償化、児童発達支援の拡充(初期療育の充実へ)を推進
- 子ども医療費の助成、中学校3年生まで拡充

医療・福祉は[河本]

- ピロリ菌の胃がんリスク検診の対象年齢を30歳からに拡充
- 健康医療推進分科会の設置および地域医療資源調査分析の推進
- 地域医療支援病院の承認とその支援を推進
- 医師・薬剤師連携の糖尿病の重症化予防事業を創設
- 薬剤師と連携した国保特定健診率向上事業を創設
- 高齢者訪問理美容サービス出張費の一部を助成
- いばらき健活ポイント(アスマイルに茨木市独自の歩数ポイント)を創設



安心・安全は[河本]

- 大阪モノレールの南茨木駅、宇野辺駅等に可動式ホームドアを設置
- 感染防護服、簡易トイレ、段ボールベッドなどの災害備蓄品の充実
- 市の防災気象情報サイトに市内の水路の水位観測情報(15ヵ所)を設定
- 一時避難地(沢良宜公園、島ふれあい公園、水尾公園等)に、マンホールトイレ、かまどベンチ、ソーラー照明灯等を設置

子育て支援・教育は[河本]

- ロタウイルスワクチンの予防接種(定期接種化)
- 待機児童対策(私立保育所の建て替え、認定こども園の新設、小規模保育施設の整備)
- 体験型英語学習の拡充(英語で遊ぼうデー・英語シャワーデー)
- GIGAスクール構想の実現へ1人1台コンピュータの整備(令和2年度~9年度)
- 小中学校体育館への空調設備設置(令和4年度~)



まちづくりは[河本]

- 総合計画後期基本計画の中にSDGs(持続可能な開発目標)の盛り込みを推進
- 市民会館跡地エリアの新施設および広場の整備を推進
- 元茨木川緑地のリ・デザイン(新たな計画策定)を推進
- 阪急茨木市駅西口駅前周辺整備事業を推進
- 阪急南茨木駅ビルの早期のエレベーター設置
- 公園の再整備(沢良宜公園、沢良宜浜1丁目公園、美沢公園等)
- コミュニティセンターや公民館へのエレベーター設置を推進

各種相談コールセンターのご案内

茨木市 新型コロナウイルス感染症に関するコールセンター
TEL: 072-655-2750 開設日時:平日の午前9時~午後5時

大阪府 新型コロナ受診相談センター(帰国者・接触者相談センター)
TEL: 06-7166-9911 終日つながります

<下記の症状が見受けられる場合すぐに相談>
1.息苦しさ(呼吸困難)や強いだるさ(倦怠感)、高熱等の強い症状がある場合
2.重症化しやすい人で、発熱や咳などの比較的軽い症状がある場合
3.妊娠中で感染が疑われる人 念のため、早めに相談

茨木市こころのケアセンター
TEL: 072-622-1842 開設日時:平日の午前9時~午後5時
新型コロナウイルス感染症の感染拡大によって生じたストレスや不安について、保健師、臨床心理士等が相談を受けます。

府民向け電話相談窓口(健康相談)
TEL: 06-6944-8197 開設日時:毎日午前9時~午後6時まで

厚生労働省の電話相談窓口
TEL: 0120-56-5653 開設日時:毎日午前9時~午後9時まで

各種キャンペーンのご案内

●GoToトラベル キャンペーン

- 国内旅行を対象に、宿泊・日帰り旅行代金の1/2相当額を支援
- 支援額の内、7割は旅行代金の割引に、3割は旅行先で使える地域共通クーポンとして付与

●GoToイート 大阪キャンペーン

- 登録飲食店で使える「プレミアム付食事券」(購入額の25%分を上乗せ)
- 販売は専用WEBサイトにて申し込み ■販売は2021年1月末まで
- オンライン飲食予約サイト経由で、期間中に飲食店を予約・来店した消費者に対し、次回以降に飲食店で使えるポイントを付与 ■夕食時間帯は1000円分のポイントを付与 ■ポイント付与は2021年1月末まで

●大阪府《少人数利用》飲食店応援キャンペーン

- ポイント付与条件 対象のオンライン予約サイトより、4名以下で総額5,000円(税抜き)以上のメニューを予約。15時以降の利用で、1グループにつき2,000ポイント付与
- 実施期間 12月31日(木)まで

●茨木市 中小事業者支援キャッシュレス還元キャンペーン

- 飲食店や小売店舗でのキャッシュレス決済額の一部をポイント還元
- 還元率=20%(付与上限は1回の買い物につき2,000円分、1人につき10,000円分のポイントを還元) ■実施期間 12月1日(火)~12月31日(木) ※予定



※10月10日現在の情報となります。詳しくは各サイトにてご確認ください。